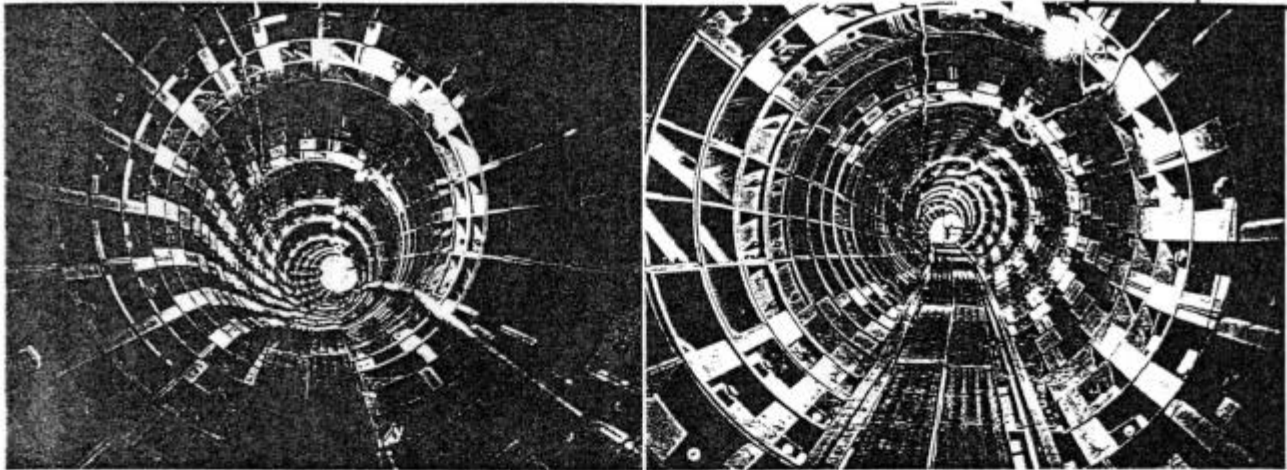
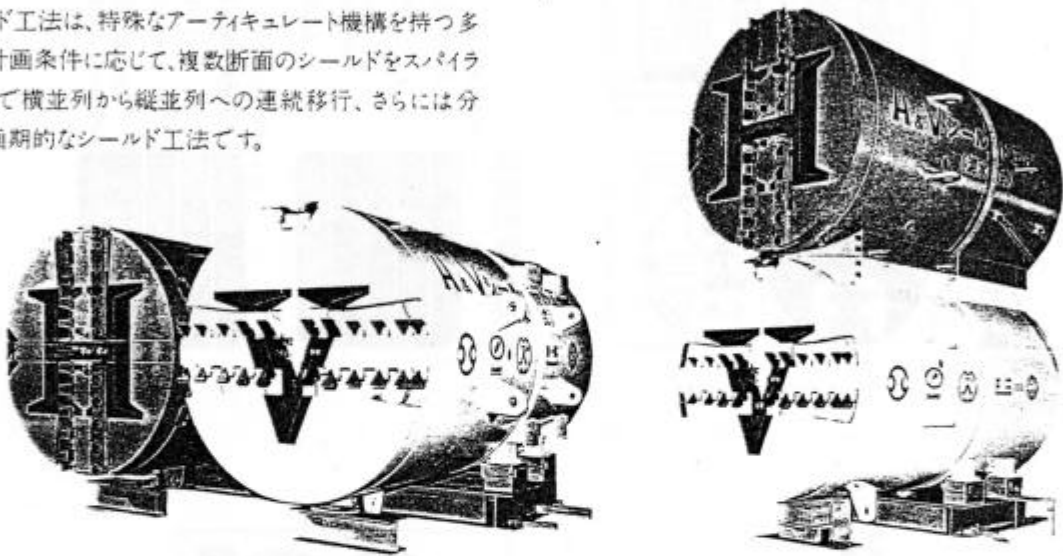




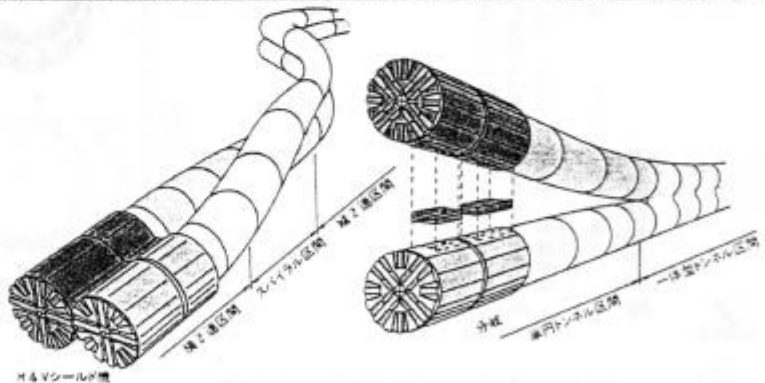
スパイラル掘進から分岐まで自在に対応できるH&Vシールド工法

H & Vシールド工法は、特殊なアーティキュレート機構を持つ多円形シールド。計画条件に応じて、複数断面のシールドをスパイラル掘進させることで横並列から縦並列への連続移行、さらには分岐掘進もできる画期的なシールド工法です。



H&Vシールドの特長

- ①クロスアーティキュレート(中折れ)機構を備えているので、姿勢制御・方向制御が自由に行えます。
- ②横並列から縦並列への連続移行が可能です。
- ③H & Vシールド機を地中で切り離すことにより、立坑を設けずに分岐トンネルの構築が可能です。
- ④独立したカッターとチャンバーを持っているので、切羽の土質が異なっても対応できます。
- ⑤泥水式および土圧式両タイプの掘削が可能です。



クロスアーティキュレート機構

クロスアーティキュレート機構は、複数の前胴をそれぞれ相反する方向へ中折れさせ、各シールド機の掘進方向を異ならせるものです。この機構によってシールド機に回転力を生じさせ、螺旋状にスパイラル掘進することが可能です。

